



今朝のホットな話題

コンテンツデータを念のため。31/1かつき、の具旋徳性を整理。

🔍 npm 史上最大級のサプライチェーン攻撃 “Mini Shai-Hulud” が TanStack を直撃

1. npm 史上最大級のサプライチェーン攻撃 “Mini Shai-Hulud” が
2. 周練緹よる npm npm のプロフィス TanStack を真機を直撃。

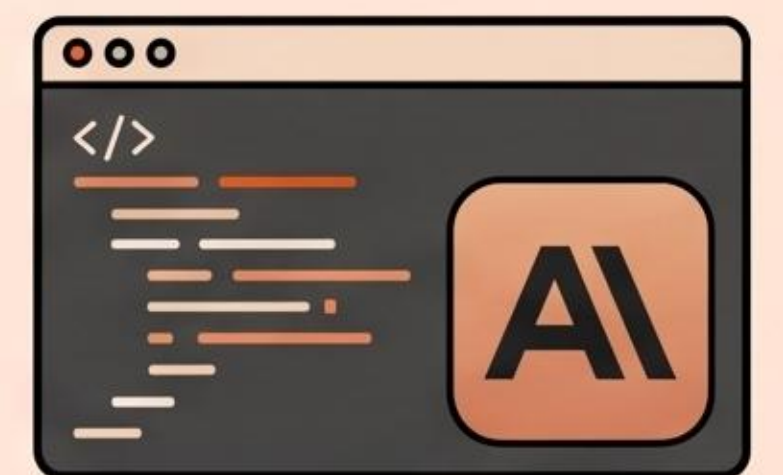
2. Next.js CVE-2026-44578 — WebSocket Upgrade SSRF (CVSS 8.6) で即パッチ必須

- CVSS スコアは 21.2%、即パッチが必須で即パッチ必須。
- 即パッチ必須は、CVSS ををそしたいとが必要性

3. Anthropic、Claude 有料プランに「プログラム実行用クレジット」を 6/15 から付与へ

- 6月15日、トークット・トークン をクレジット トークン
- プログラムのクレジットを 6/15 から付与へ

“Mini Shai-Hulud”



Anthropic

6 6トピックを整理。

🔍 npm 史上最大級のサプライチェーン攻撃 "Mini Shai-Hulud" が TanStack を直撃

🔍 何が起きた？

TanStackメンテナアカウント乗っ取りを起点とした大規模サプライチェーン攻撃がnpm全体に拡散中。

📌 主な変更点

- postinstall経由のAWS/GitHub/環境変数/npm token窃取、dead-man's switch型ペイロード
- Ryan Carsonらの緊急警告
- BOOTOSHIのCodex/Claude Code向け監査プロンプト公開

💡 なぜ重要？

npm史上最大級の攻撃。著名OSSを狙う高度な手法。時限的な機密リークによる深刻なリスク。

1. メンテナアカウント乗っ取り



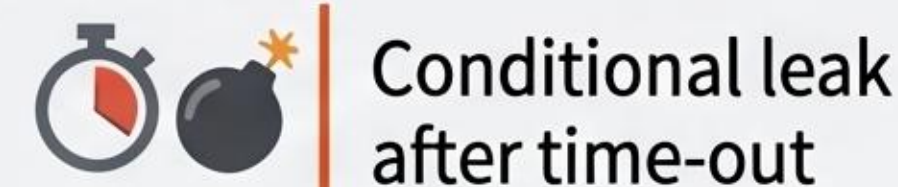
依存に紛れ込む
(npmレジストリ)

3. postinstall実行

機密窃取

- AWS keys
- GitHub tokens
- Environ Vars
- npm tokens

4. Dead-man's Switch



公開リポへ機密リーク

⚠️ 警告

❌ npm install

"Taninstall content install & spreads rond."

"Ryan Carson who problem smart a-saved with GES problem."

📄 対策

BOOTOSHI
監査プロンプト

❌ Xでの反応

- 「npm install を停止せよ」
- 「lockfile を絶対固定」
- 「Codex/Claude Code で依存を全部監査させた」

🔍 Next.js CVE-2026-44578 — WebSocket Upgrade SSRF (CVSS 8.6) で即パッチ必須

🔍 何が起きた？

Next.js の WebSocket Upgrade ハンドラに SSRF 脆弱性が発見され、CVE-2026-44578 として CVSS 8.6 (High) が採番された。攻撃者は WebSocket リクエストを通じて内部ネットワーク資源へのアクセスを誘発できる。

📌 主な変更点

- CVE-2026-44578 / CVSS 8.6 (High) — Next.js 史上でも特に深刻な部類
- 攻撃ベクトル: WebSocket Upgrade リクエスト経由の SSRF
- 影響: Next.js 13.x 以降の WebSocket ハンドラを使う構成
- 公式 release で修正版が配布済み、即時アップデート推奨

💡 なぜ重要？

Next.js 史上でも特に深刻な部類。攻撃者は WebSocket リクエストを通じて内部ネットワーク資源へのアクセスを誘発できる。Vercel デプロイのプロジェクトは即時パッチ適用が必要。

CVSS 8.6
High

High
8.6

Before (脆弱あり)



攻撃者

WebSocket
Upgrade
Request

脆弱な
Next.js サーバー

SSRF成立



内部ネットワーク
(DB、内部API) への
アクセス (SSRF)

SSRF成立

After (修正済み)



攻撃者

WebSocket
Upgrade
Request

修正済み
Next.js サーバー
(検証機能追加)

不正なリクエスト
はブロック

ブロック・検証

📋 対応ステップ



1. Next.js
バージョンアップ



2. テスト



3. デプロイ

❌ での反応

「Next.js 史上最悪 CVE」「即パッチ」
「Vercel デブ全部の
確認が走った」等

Anthropic、Claude 有料プランに「プログラム実行用クレジット」を6/15から付与へ

🔍 何が起きた？

Anthropic は 2026-06-15 から、Claude の有料プラン（Pro / Max）に対して、`claude -p` や Claude Agent SDK 経由のプログラム実行用の月次専用クレジットを付与する仕様変更を発表。

📌 主な変更点

- 開始日: 2026-06-15
- 対象: Claude Pro / Max の `claude -p` および Claude Agent SDK 経由の利用
- プログラム実行用のクレジット枠が月次で別途付与される
- 対話型 Claude Code の利用にはそのまま影響なし
- 一部ユーザは「以前は無制限的に使えた枠が縮小」と認識し downgrade と表現

💡 なぜ重要？

- これまで境界が曖昧だった「サブスク = 対話型 / API = 別課金」の区分を明確化する。
- Xでの反応: 「実質 downgrade」と批判する声と、「自動化用途を明確にしたのは健全」と評価する声が二分。

数字ハイライトカード

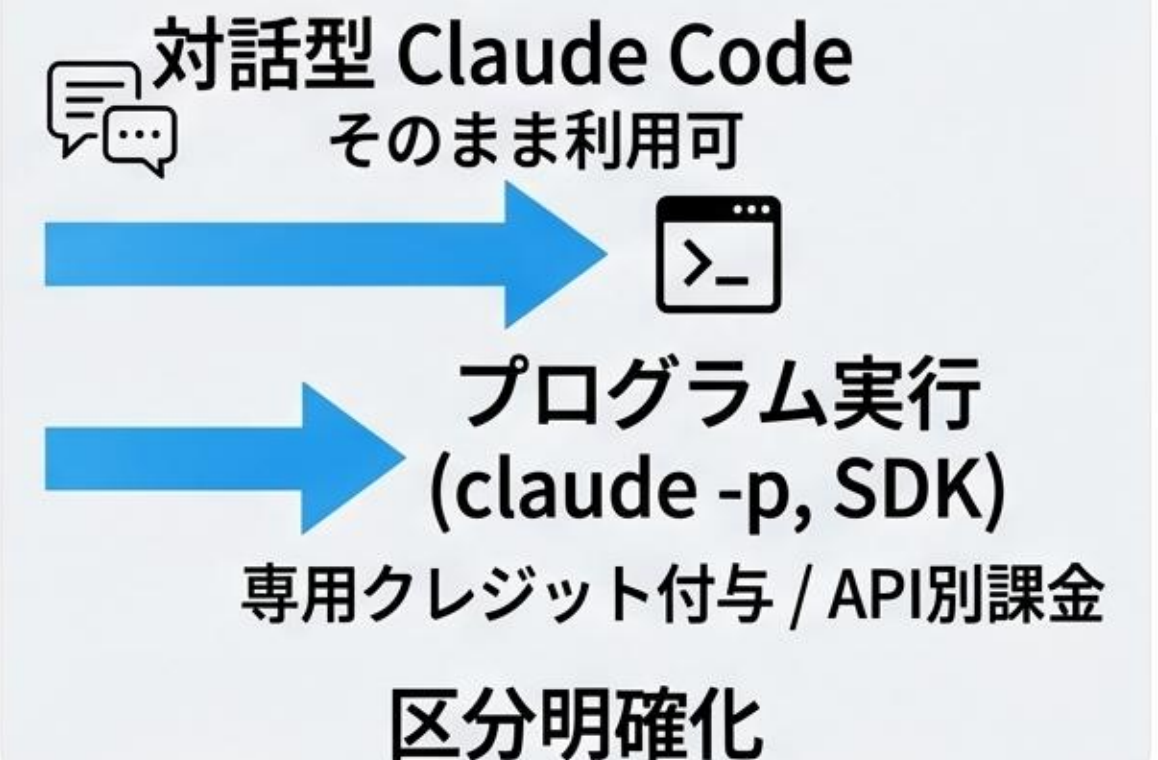
2026-06-15

有料プランクレジット付与開始

Before/After 比較図 (現行)



After / 実行の区分明確化 (6/15以降)



引用カード



「実質 downgrade」 (実質 downgrade)
「自動化用途を明確にしたのは健全」 (自動別課金)
意見が二分

🔍 OpenAI が GPT-Realtime-2 と 70+ 言語対応の Realtime-Translate を同時発表

🔍 何が起きた？

OpenAI は API 経由で利用可能な最新音声モデル GPT-Realtime-2 と、70+ 言語に対応するリアルタイム翻訳特化モデル GPT-Realtime-Translate を同時発表。低レイテンシ音声→音声翻訳が API レイヤーで実現可能になり、発表当日中に複数の個人開発者が実装デモを公開した。

📌 主な変更点

- GPT-Realtime-2: OpenAI 史上最も賢い voice モデル (API)
- GPT-Realtime-Translate: 70+ 言語対応のリアルタイム翻訳特化
- 発表当日に Tauri / Web ベースの実装デモが複数登場
- CHOI 氏は Chormex (Chrome 拡張) にリアルタイム AI 翻訳を組み込み

💡 なぜ重要？

「翻訳コンニャク」が API で実装可能というレベル感。リアルタイム同時通訳が API で組める。

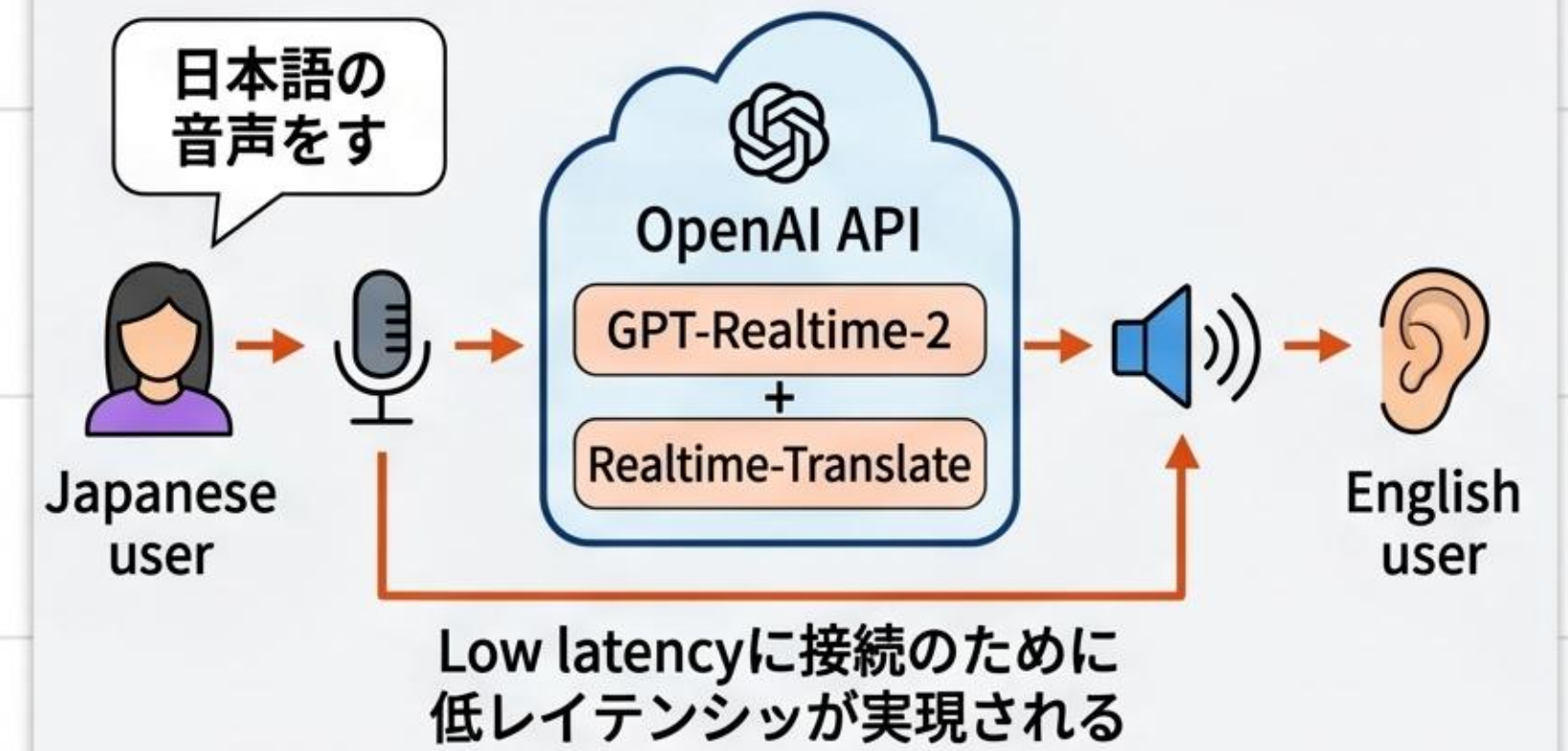
Numerical Highlights

70+ Languages 

Realtime-Translate API



「翻訳コンニャク」実現の仕組み (API Flow)



Tauri implementation



Web implementation demo



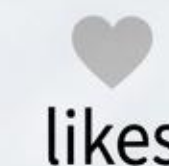
Chormex (Chrome expansion)

X reactions

“ 「翻訳コンニャクできた」 「リアルタイム同時通訳が API で組める」 ”

“ 「リアルタイム同時通訳が」 「Chrome 拡張に組み込んだ」 ”

🔍 Karpathy 「出力構造を先に聞く」プロンプト手法が AI ワークフロー再設計議論を呼ぶ



💡 要点

Andrej Karpathy が「クエリの末尾で『この回答の出力構造を最初に示して』と LLM に頼むだけで品質が大きく向上する」と提案。AYi が中文圏で「これは過去半年の AI ワークフローを根本から覆す」と長文解説して爆発拡散し、ワークフロー再設計の議論を喚起。

🔧 具体的な手法 / 使いどころ

- 質問末尾に "structure your answer as ..." / "list the possible branches before answering" を付ける
- モデルに思考の足場を作らせる側にコストを払うアプローチ
- Chain-of-Thought / Tree-of-Thoughts と相補的、コンテキスト窓を待たない

🌱 なぜ刺さるか / 学び

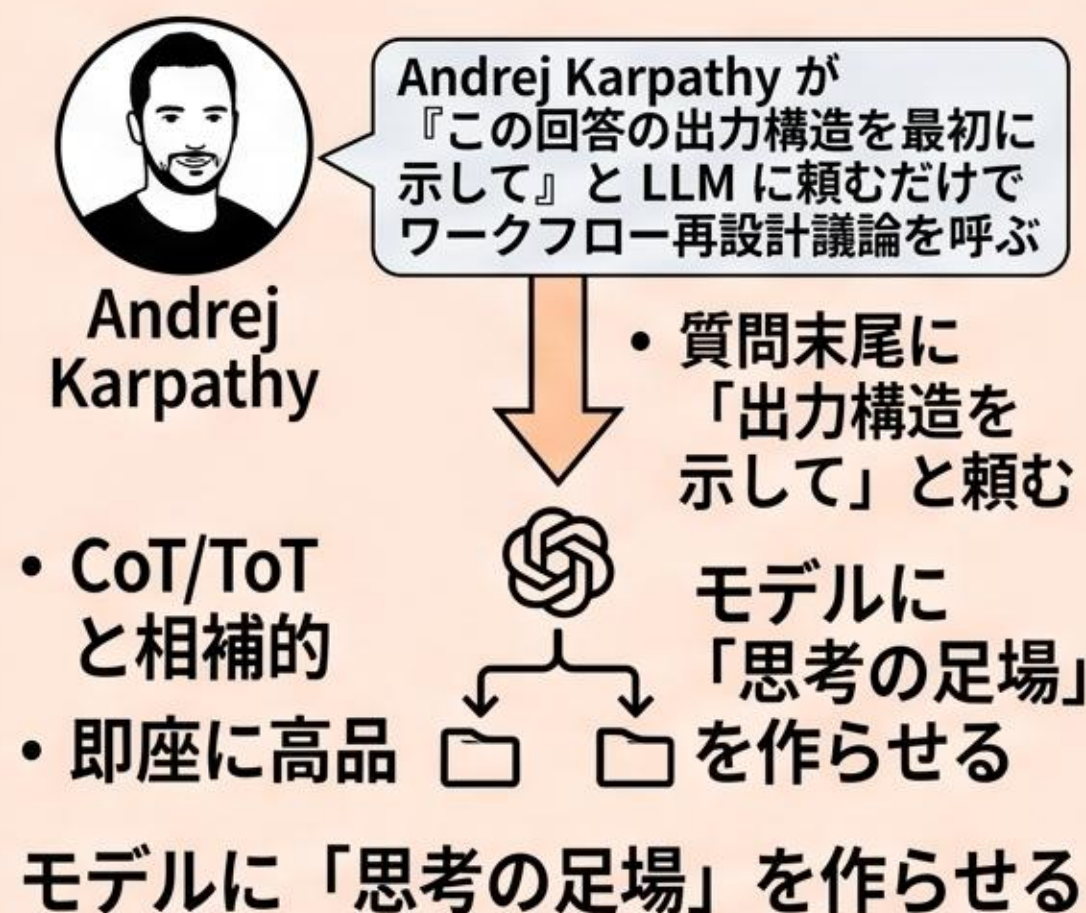
- 中文圏で「強モデル待ち・長コンテキスト待ちは無駄だった」と議論が拡大
- Xでの反応: 「過去半年の AI ワークフロー全推翻」「今日からテンプレ書き換える」など、実務レイヤーで実装を見直す声が広がる。

⚖️ AI ワークフローの再設計議論

従来のアプローチ「待ち」



Karpathy提案「能動的」



🗣️ 「過去半年の AI ワークフロー全推翻」
🗣️ 「今日かテンプレ書き換える」
🗣️ 「実務実装見直し」
🌐 ワークフロー再設計議論が爆発拡散

Cursor SDK 登場 — Cursor と同じランタイムで agent を作る第 4 の SDK 勢力

Cursor SDK 公式発表 likes

🔍 何が起きた？

Cursor SDK発表。自社IDEと同じランタイムでAIエージェント構築可能に。IDE単体から、他アプリへのエージェント体験組み込みへと進化。

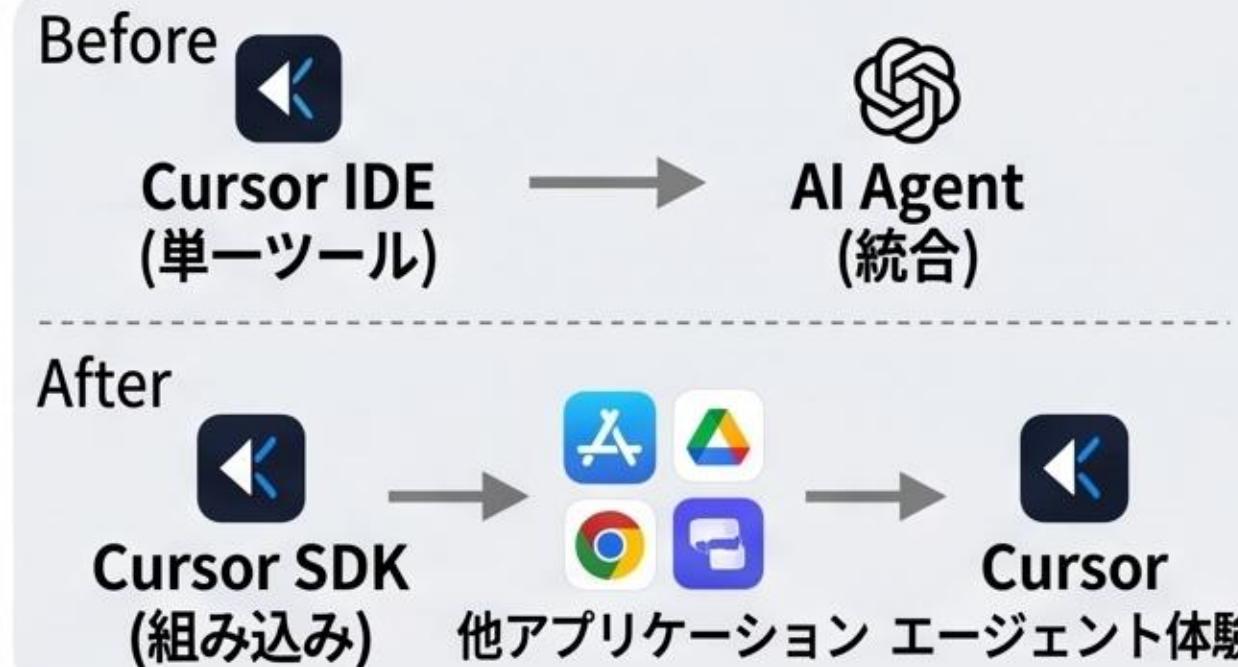
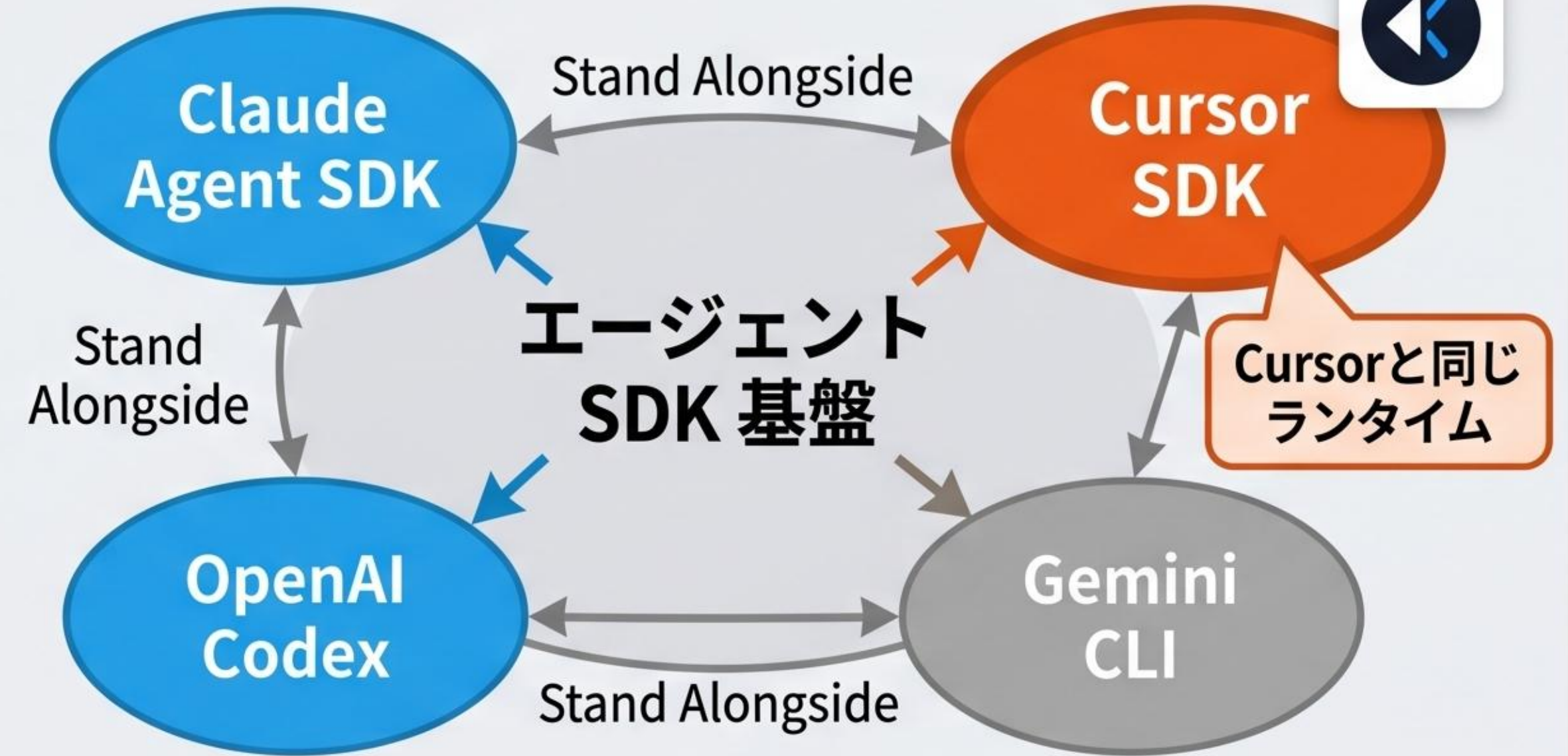
📌 主な変更点

- 公式発表：Cursorと同じランタイムで動く。
- プログラマブル：Cursor UXを再利用可能。
- 第4勢力：Claude Agent SDK / Codex / Gemini CLIと並ぶ位置づけ。
- 使い分けの現実化：IDE派・CLI派の選択肢が具体的に。

💡 なぜ重要？

開発者がCursorのエージェント体験を様々なアプリケーションに組み込めるようになる点。第4のエージェントSDK基盤としての確立。

Agentic SDKの勢力図



✕ 短トソーシャルポスト

「Cursor がついに SDK 化した」
「Claude Agent SDK と比較しよう」

➔ 開発者層で広く拡散

今日のまとめ

本日のトピック一覧

1	🔍 npm 史上最大級のサプライチェーン攻撃 "Mini Shai-Hulud" が TanStack を直撃	
2	🔍 Next.js CVE-2026-44578 — WebSocket Upgrade SSRF (CVSS 8.6) で即パッチ必須	
3	🔍 Anthropic、Claude 有料プランに「プログラム実行用クレジット」を6/15から付与へ	
4	🔍 OpenAI が GPT-Realtime-2 と 70+ 言語対応の Realtime-Translate を同時発表	
5	🔍 Karpathy 「出力構造を先に聞く」プロンプト手法が AI ワークフロー再設計議論を呼ぶ	
6	🔍 Cursor SDK 登場 — Cursor と同じランタイムで agent を作る第4の SDK 勢力	